



豊小だより



豊玉小学校HP

令和6年3月1日
3月号 (No634)
練馬区立豊玉小学校
校長 小高 敏男

「忘れたくない思い出」

校長 小高 敏男

卒業を目の前にした6年生が、休み時間や放課後の公園で友達と楽しそうに遊んでいる姿を見ると、微笑ましく思うのと同時に、小学生としての残り少ない仲間との時間をかみしめて記憶に刻んでいるかのようにも感じます。

卒業や進級のこの時期に、人の『記憶』や『思い出』について考えてみます。

私は、子どもの頃から川越に住んでいます。先日、川越の町を目的もなく散歩している時に、ふと自分が通っていた幼稚園のあった神社の境内を通りました。今はもう幼稚園は移転して無いのですが、神社の境内で運動会をした当時の場面や、幼稚園の庭で遊んだり体力テストをしたりした場面を映像と共に思い起こしました。また、運動会の時に鼻の頭をすりむいて絆創膏を貼っている自分の姿を思い起こしました。その時に、私の姉は「恥ずかしい」と言っていたのですが、私は「勲章だ」と思い、別に恥ずかしくないと考えていたことも思い起こされました。砂場で遊んでいる時には、先生に褒められたくて、一生懸命に後片付けをしている自分や一緒に片付けをしていた友達がいたことを思い出しました。友達の顔は覚えていないので、関係性は希薄だったのかもしれませんが、先生の顔は覚えています。そういった記憶が、映像と共に無意識によみがえってきたのです。記憶の中には、思いや価値観、考えていたことまでもが含まれているのです。私は、映像型の人間のようなので、記憶を場面場面の映像で思い出すことが多いと感じています。

私の家族には、文字型の人間もいます。日記などの文を綴って記憶しているようです。匂いや肌で感じる風、温度、音で記憶がよみがえる場合もあります。五感が記憶と関係しているというのです。

思い出や記憶は、ふとした時によみがえります。過去と同じような場面に遭遇した時や自分が苦しい時に、思い出や記憶が役に立つ時があります。楽しかったあの日のことを思い出して気持ちが楽になることがあります。それは、無意識に人が調整する能力なのかもしれません。思い出や記憶が、力をあたえてくれたり、解決策の糸口を見出してくれたりします。

卒業や別れの多いこの時期に、「忘れたくない」と願うことがあると思います。忘れないようにするにはどうしたらよいのか。映像でも文字でも、五感のどれでもかまいません。複数でもかまいません。忘れたくないことを自分なりに、詳しく場面を思い起こしたり考えたりすることが大切です。一人ではなく、友達と語り合うことも強い記憶となります。家族と話してもよいでしょう。忘れたくない思いが強ければ強いほど、考えたり浸ったり思い浮かべたりすることが繰り返され、強く記憶に残るのでしょう。

時には、思い出は現実よりも美化されることもあります。思い出した時に考えたり思ったりしたことが、自分の記憶に追加されるからかもしれません。リアルタイムのその場面では考えが及ばなかったことや知らなかったことに気付いて追加されることも多いと思います。だから、思い出を美化することは悪いことでもないと思うのです。思い出の変化は、自分が思い出を成長させたとも言えるでしょう。「思い出は、自分の中で育つ」とも言えるかもしれません。自分の中で育った思い出は、未来の自分にプラスに作用する思い出になっていることが多いと感じます。

6年生のみなさんには、忘れたくない今この時を、しっかりと記憶して卒業してほしいということを伝えたいと思います。どう記憶するかはみなさん一人一人にかかっています。

卒業という大きな節目が目前にあることが思い出や記憶を強いものにするのですが、1年生から5年生の皆さんにとっても一生に一度しかない今の学年での思い出や記憶を大切に、未来につなげて行ってほしいと願っています。

3月の生活目標 「1年間のまとめをしましょう」 生活指導部 熊井 留美

今年度も残すところ1か月となりました。6年生にとっては小学校生活総まとめの月、1から5年生にとっても今の学級、学年で過ごす最後の月です。次の学年へ気持ちよく進級するために最後の1か月、学習のまとめはもちろん、「挨拶、ルールを守る、ものを大切に使う」など、自分の生活を振り返り、集団生活をしていく上で大切なことを、一人一人に再認識させていきます。また、友達と互いに成長を認め合い、進級・進学に向けて目標をもたせていきます。ご家庭でも、お子様の成長をたくさん見つけ、認め励ましていただければ幸いです。

また、次に使う人のことを考えて、自分たちの使った教室、机、椅子などをきれいにすることも大切なことです。ご家庭におかれましては、学習用具や道具箱の中身などの持ち物について『とよたまの子ども』を基にご確認いただき、補充・補修・記名の確認をしていただければ幸いです。

3月の行事予定

日	曜	行事等	日	曜	行事等
1	金	安全指導 6年生を送る会 縦割り班遊び	18	月	全校朝会 5時間授業(2~6)
2	土		19	火	
3	日		20	水	春分の日
4	月	全校朝会 委員会活動(終)	21	木	4時間授業(1~4) 卒業式予行(5,6) 給食(終)
5	火		22	金	特別時程 修了式 3時間授業(全)
6	水	感謝の集い(6) 6年生以外は4時間授業	23	土	
7	木		24	日	
8	金	児童集会 図書返却期限	25	月	第135回卒業式
9	土		26	火	春季休業日(始)
10	日		27	水	
11	月	全校朝会 4時間授業(全) タブレット回収(6)	28	木	
12	火		29	金	
13	水		30	土	
14	木		31	日	
15	金		4/5	金	春季休業日(終) 前日準備(6) 新6年生登校8:50
16	土		8	月	始業式 下校完了(3~5 9:15) 給食なし 歓迎の催し(2) 入学式10:25~
17	日		9	火	安全指導 4時間授業(2~6) 給食なし

○学級清掃を各クラス少人数で放課後に実施します。その場合、下校が掃除当番以外のお子さんと異なりますのでご了承ください。最終下校時刻には下校します。

*行事予定は変更になる場合があります。お手数ですが、必ず学年便りや連絡帳等で再度ご確認ください。

○3月は予告なしの避難訓練があります。

○この予定は、2月28日現在のものです。

お知らせ

Sigfyの登録のお願い

先日ご案内した情報伝達システム「Sigfy(シグフィー)」の登録はお済みでしょうか? 4月より運用となります。各種おたよりの配信や欠席連絡等に使います。まだ登録していない方は早急に登録をお願いいたします。それに伴い、令和4年度より保護者の方にお使いいただいていた欠席連絡フォームは使えなくなりますのでご注意ください。ご不明な点がございましたら、学校までご連絡をお願いいたします。

ご注意ください!
下のQRコードからの欠席連絡は
3月末日までです!

心のふれあい相談室 開室日

1日(金) 6日(水) 7日(木)
12日(火) 15日(金) 19日(火) 21日(木)
9:30~16:00

★面談希望の方は、下記職員室電話までお電話ください。

スクールカウンセラー 来校日

7日(木) 14日(木) 21日(木)
9:30~16:00

★面談希望の方は、相談用電話または職員室電話までお電話ください。
相談用電話 090-7196-6791
職員室 3993-4286



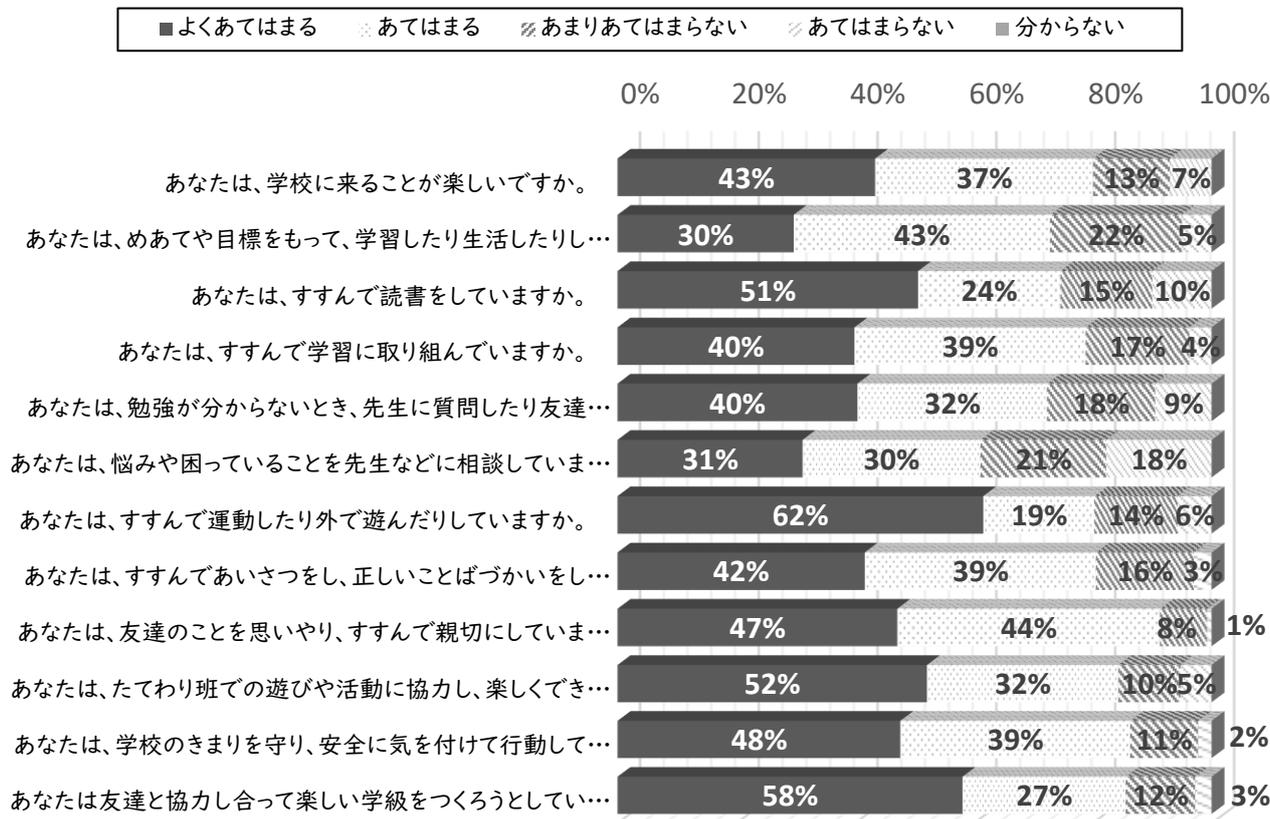
欠席等連絡フォームQRコード

令和5年度 学校評価 集計結果報告

学校評価にご協力いただき、ありがとうございました。令和5年度の集計結果を報告いたします。新年度の学校経営方針に位置付け、実践できることについては積極的に取り入れていきたいと考えています。

R5年度 豊玉小学校の教育活動アンケート児童集計・まとめ <実施日1/19~1/26>

児童アンケート



昨年度と比較すると、どの回答も概ね数ポイント上昇しています。肯定的な回答が80%を上回るものが12項目中7項目でした。中でも90%を上回る回答もありました。80%を下回る項目については、課題と捉える必要があります。

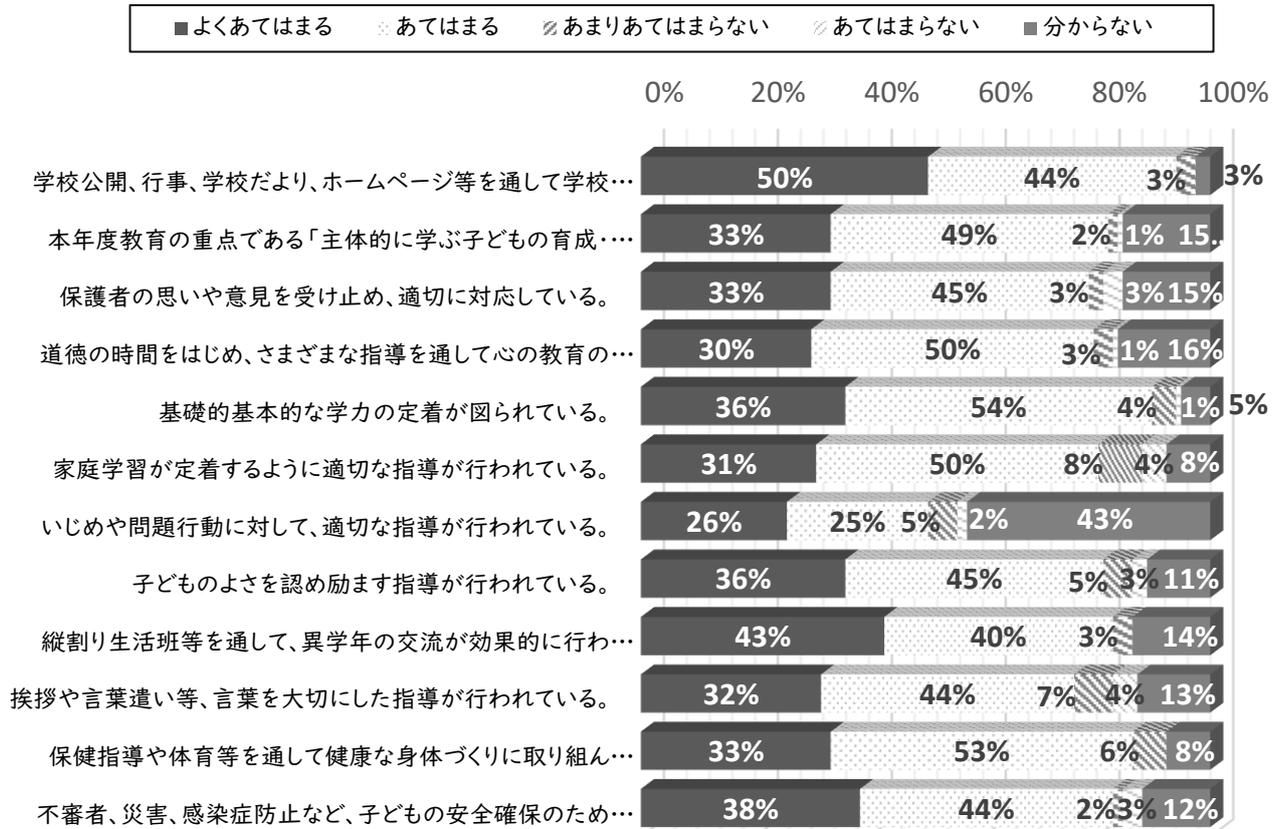
「あなたは、友達のことを思いやり、すすんで親切にしていますか。」「あなたは、たてわり班での遊びや活動に協力し、楽しくできていますか。」という項目では高いポイントになっているのは、今年度コロナ禍が明け、様々な教育活動の復活や友達との関わりをもつ機会が多くもてたことによるものだと思います。

一方で、「あなたは、悩みや困っていることを先生などに相談していますか。」の回答は、肯定的な回答が61%と昨年度と比較して上昇してはいますが、毎年のように低いポイントになっています。特に高学年になるほど顕著に低いポイントになっており、課題として挙げられます。最近ではSNSなど様々な通信機器を使ったトラブルが増加しており、早期発見が難しいこともあります。子どもが話しやすい温かい雰囲気をつくり、自分から悩みを言い出しにくい子どもの異変に気付いて寄り添えるよう、ご家庭とも連携していきたいと思ひます。

また、「あなたは、学校に来ることが楽しいですか。」の質問に対して肯定的な回答は80%になっていますが、否定的な回答が20%であることについて、大きな課題として捉えなければなりません。子どもたちの実態に応じて授業や行事など教育活動について改善し、子どもたちに寄り添いながら、学校に来ることを楽しめるようにしていきたいと思ひます。

今後も、それぞれの項目について、子どもの思いの原因が何かを把握し、一人一人の心を大切に、子どもたちが笑顔で通え、主体的に学ぶ学校を目指していきます。

保護者アンケート



肯定的な回答が80%を上回るものが12項目中9項目と、概ね良い評価をいただきました。その中でも、90%を上回る回答もありました。80%を下回る項目については、課題と捉えます。

「基礎的・基本的な学力の定着が図られている。」という項目では、非常に高いポイントになっています。日頃の授業や家庭学習などの取組や指導について、肯定的に評価していただいていることが、教職員の励みです。

「保護者の意見や思いを適切に対応している。」では、肯定的な回答が78%と低いポイントになっています。保護者の方々と顔を合わせる機会をより多くするため、次年度は個人面談を年3回設定しました。これまで以上に保護者の方々とより連携した学校づくりをしていけるようにしていきます。

「挨拶や言葉遣い等、言葉を大切にされた指導が行われている。」では、肯定的な回答が76%とこれも低いポイントになっています。一方で児童の評価では少し高くなっています。これは児童のしている「挨拶」と保護者、教職員が児童にさせたい「挨拶」のずれだと思えます。保護者、教職員がさせたい「挨拶」は「大きな声で挨拶する」「自らすすんで挨拶する」「相手の目を見て挨拶する」だと思えます。そこで、教職員から率先して挨拶するとともに生活指導部や代表委員会などを中心に校内でも様々な取組を講じていきます。そして、保護者、教職員、地域が一体となり、「気持ちの良い挨拶」ができる児童（もちろん大人も）を育てていきたいと思えます。

「いじめや問題行動に対して適切な指導が行われている。」は肯定的なポイントが51%と一番低くなっています。これは「分からない」の回答が多くなっていることから、当事者でなければ学校で行われている取組が分からないということだと思えます。学校では、日頃の指導だけでなく、毎週行われる生活指導の会議、いじめ対策委員会の設置など組織的に対応しています。また、スクールカウンセラーによる5年生全員面談、心のふれあい相談員による3年生全員面談を実施しています。担任だけでなく、日常的に相談しやすい体制づくりに努めてまいります。

頂いたご意見・ご感想を地域教育懇談会等で共有し、区教育委員会にも報告をしています。更には来年度の教育活動の改善に活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。